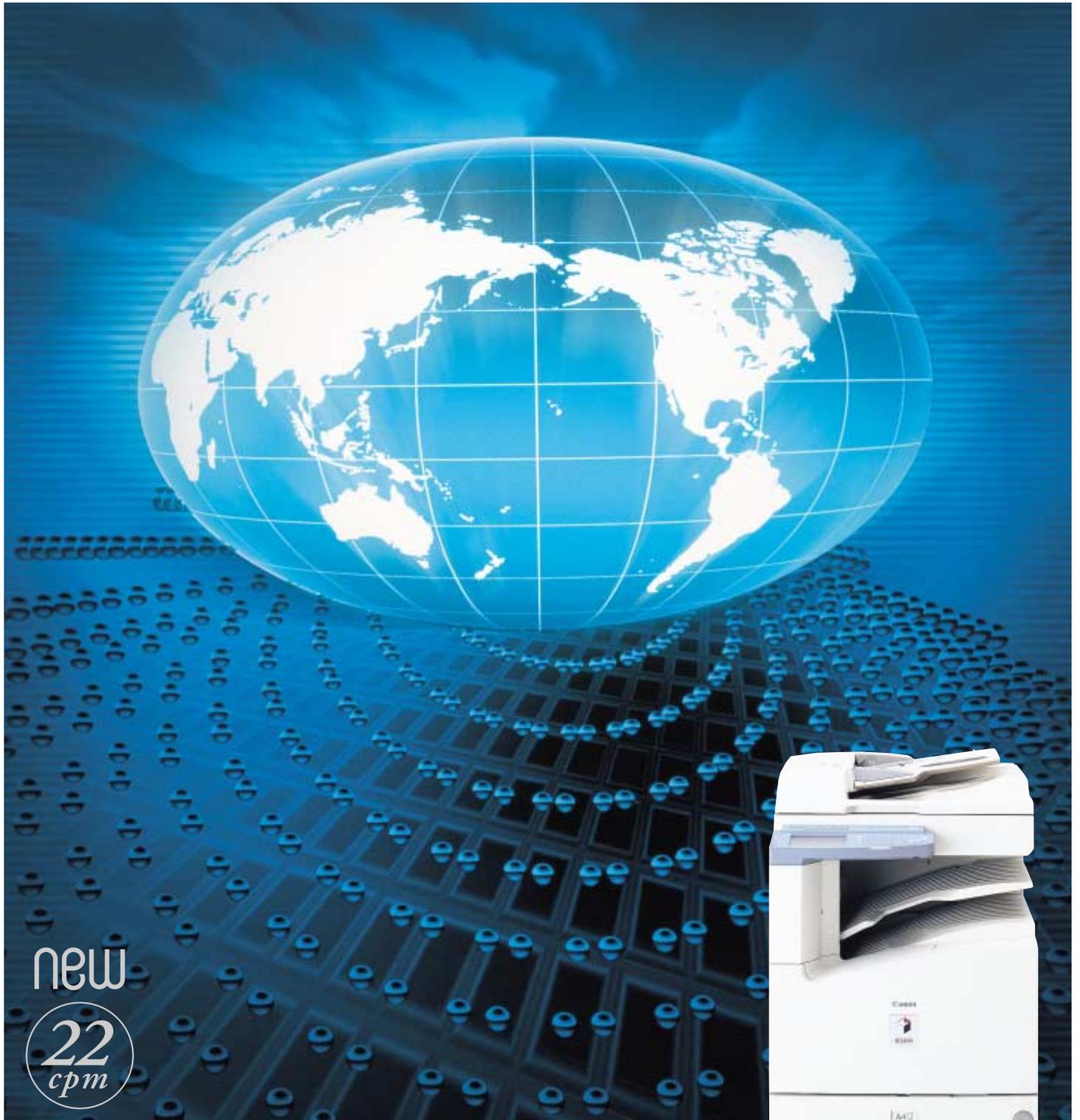


Canon

imageRUNNER^S
iR2200



new

22
cpm



写真はDADF-H1、インナー2ウェイトレイ・A1、2段カセットペディスタル・W1を装着したものです。

デジタル複合機に求められる要素をひとつに融合。 これが、キヤノンが考える21世紀型デジタル複合機の基準です。

省スペース、省エネルギー、そして高機能。3つの要素を高い次元で融合すると、
どのような形になるのでしょうか。

その問いに対するキヤノンの回答。それが"imageRUNNER s iR2200"。

インナー2ウェイトレイ、インナーフィニッシャーなど、

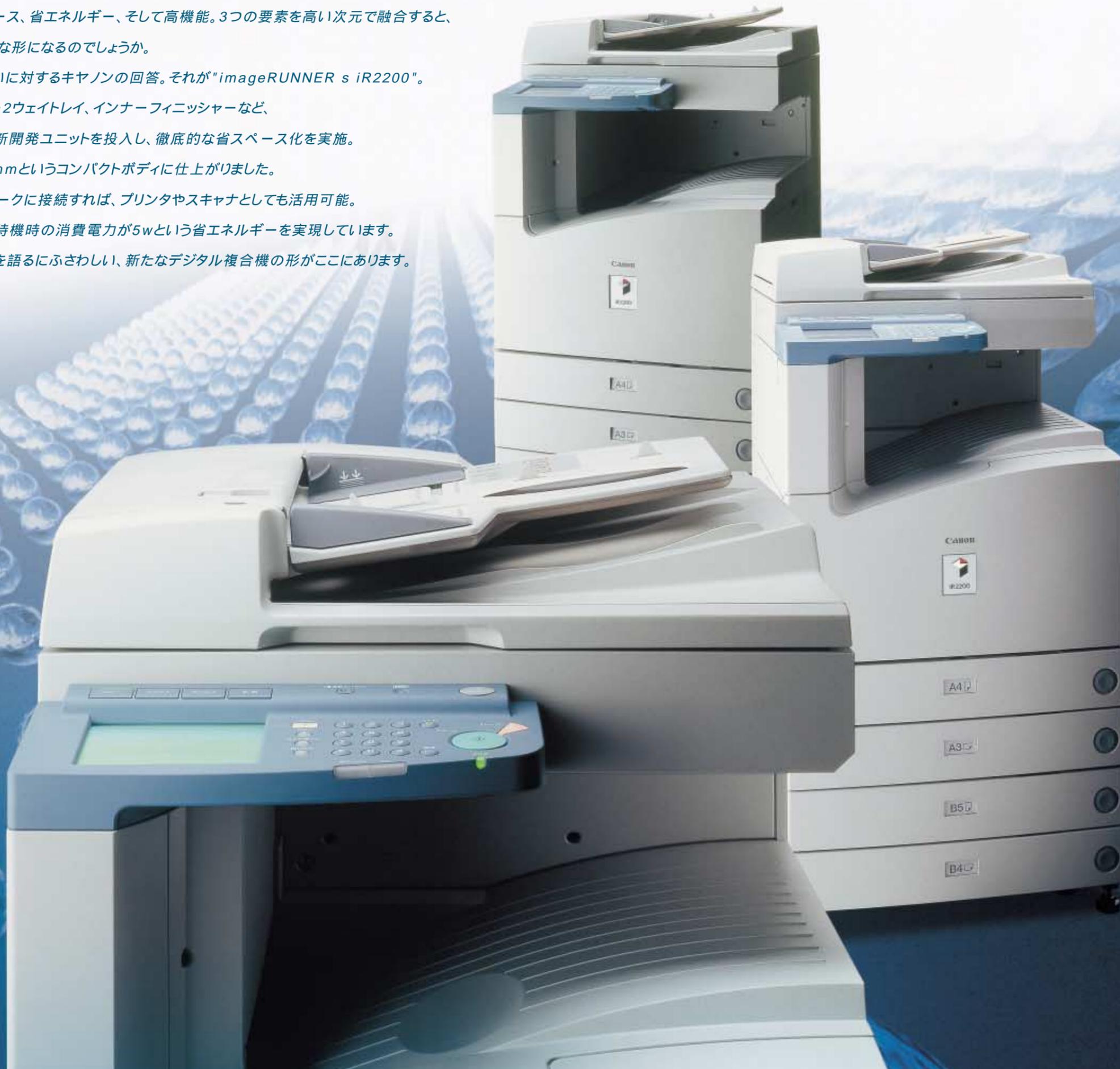
数々の新開発ユニットを投入し、徹底的な省スペース化を実施。

幅565mmというコンパクトボディに仕上がりました。

ネットワークに接続すれば、プリンタやスキャナとしても活用可能。

しかも、待機時の消費電力が5wという省エネルギーを実現しています。

新世紀を語るにふさわしい、新たなデジタル複合機の形がここにあります。



省スペース

省エネルギー

高機能

省スペース

- ・幅565×奥行678mmの省スペース設計。
- ・インナーフィニッシャー*と両面ユニットを本体に内蔵。
- ・使い勝手の良いセンター排紙方式&インナー2ウェイトレイ*。
- ・本体幅を変更しないウイングレズドキュメントフィーダ*。

*オプション

省エネルギー

- ・細かな部分から見直し、エネルギー消費効率を大幅に向上。
- ・待機時の消費電力5wの省エネルギー性を実現。
- ・数々のレスペーパー技術により省資源化も推進。
- ・グリーン購入法や日本エコマーク、国際エネルギースタープログラムなど
各種環境基準に適合。

高機能

- ・ドキュメントの結合が可能なボックス機能を搭載。
- ・LIPS拡張によりネットワークプリンタとして活用*。(PSモデルも用意)
- ・高速&高画質のFAX送受信。スーパーG3FAXにも対応*。
- ・ネットワークTWINスキャナとしても活用可能*。

*オプション



美しい画像は基本の装備。多機能を使いやすく、しかも生産性の向上を実現してこそ21世紀型のデジタル複合機と呼べるのです。

1 200dpi相当 x 600dpiが実現する高精細画像

ドキュメントを美しく、そして鮮明に再現する1200dpi相当 x 600dpiの解像度。高精度のスキナーによる原稿読み取りと、キヤノン独自のイメージ処理技術「スーパー・スムージング・テクノロジー」との融合により、鮮明で美しいコピーを実現しました。 読取解像度600dpi x 600dpi

手軽に高画質を実現する多彩なコピーモード

面倒な画像調整の手間を軽減し、簡単に美しいコピーを実現する4つのコピーモードを搭載。一般のオフィス文書に適した「自動濃度調整モード」、細かな文字に最適な「文字モード」、印画紙写真などを美しく再現する「写真モード」、写真や文字が混在している原稿に適した「文字/写真モード」と、原稿により最適なモードを選ぶことができます。

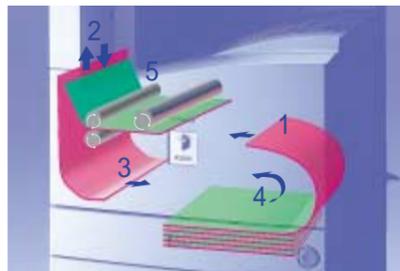
高画質を支える微粒子スーパーファイントナーを採用

トナーには、直径わずか6ミクロンの微粒子スーパーファイントナーを採用。1200dpi相当 x 600dpiの高解像度との相乗効果により、細かな文字をより鮮明に、写真などのグラデーションも美しく再現します。

新設計のスタックレス両面コピーが生産性をいっそう拡大

先頭ページから読み込むことでページカウントのロスをなくし、高速な両面コ

ピーを実現するスタックレス両面コピー機能を搭載。両面コピー時における紙間制御の見直しにより、片面コピーと同等の生産性を実現しました。また、両面ユニットはボディに内蔵しているため、余計な出っ張りもなくフロアスペースを有効に活用することができます。



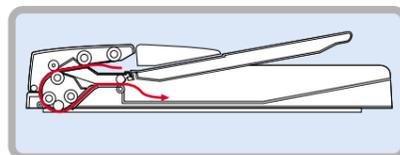
スタックレス両面コピー概念図

使いやすさが光る原稿2面突き当て方式

原稿台への原稿セットをサポートする原稿2面突き当て方式を採用。セットした原稿の左側に隙間のできてしまう従来の方式と異なり、より素早い原稿セットを可能にします。

新設計のフィーダが効率的な作業をサポート

読み込んだ原稿を、原稿トレイの真下に排紙する自動原稿送り装置「DADF・H1」を新たに開発しました。原稿トレイには、異系列の用紙を混載でき、A3とB4、B4とA4R、A4とB5、B5とA5の4つの組み合わせに対応しています。



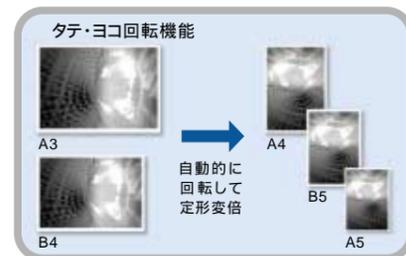
最大4,755枚の大量給紙を実現

標準装備のままでも1,155枚、さらにオプションの2段カセットベディスタイルとサイドペーパーデッキを組み合わせることで、最大4,755枚もの大量給紙を実現。コピー頻度の高いオフィスにおいて、用紙補充の手間を軽減します。

多彩な出力を実現するメモリコピー機能を搭載

標準装備のハードディスク(5GB/PSモデル10GB)を最大限に活用する「メモリコピー機能」。複数部のコピー時にも、1回のスキャンだけで原稿が開放されるため、コピー終了を待たずに原稿を持ち帰ることができます。さらに、本体メモリを活用したさまざまな機能を搭載しています。

オートタテ/ヨコ回転: 原稿の大きさや向きなどを自動的に判断し、適切な用紙がセットされていない場合には自動的に出力データを回転させて出力します。たとえば、A3ヨコ原稿をA4に縮小する際、A4Rの用紙がセットされていない場合は、自動的にデータを回転させ、A4ヨコの用紙で出力します。



メモリソート: メモリ上のデータをソートして出力することで、特にオプションを装着していない場合でもソートが行なえます。また、2つの用紙カセットに、同サイズの用紙をタテ/ヨコにセットすれば、「回転ソート機能」により一部ずつ交互に方向を変えてソートすることもできます。

2in1/4in1/8in1の縮小コピー: 2枚または4枚の原稿を縮小し、1枚の用紙にまとめてコピーすることができます。紙資源の有効利用と大量情報の活用にも効果的です。



予約コピー: 実行中のジョブを加え、最大5つのコピー予約が行なえます。出力の途中でスキヤナが空いていれば、コピー予約が可能です。

割り込みコピー: 実行中のジョブを一時中断し、別のコピーをとることができます。フィーダやフィニッシャーの使用も可能です。

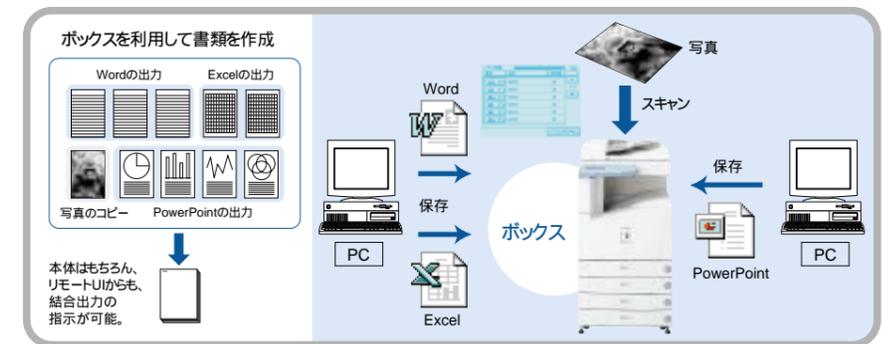
連続読み込み: ブック原稿とシート原稿をいっしょに出力する場合などに便利な「連続読み込み」機能。別々に読み込ん



だ原稿を、まとめて出力することができます。 試しコピー: 1部コピーが終了した段階で、出力を一時停止し、仕上がりを確認した後、残り部数を出力できます。両面やステイブルの指定など、設定を変更して出力することもできます。

さらなるドキュメント活用を実現するボックス機能

本体内蔵のハードディスクに、読み込んだ原稿やパソコンの印刷データを一時保存し、必要なときにすばやく出力で



きる「ボックス機能」。複製のみにとどまらない、さらなるドキュメント活用を実現します。ボックスの利用は、個人やグループ毎に設定でき、出力の取り忘れや、紛失などの事故を防止します。さらに、パスワードの設定によりセキュリティも確保しています。

1ボックスに最大100文書、トータル約3700ページの蓄積が可能

文書結合と再印刷: ボックスに保存した文書は、文書単位で結合して出力可能。たとえばボックスに保存しておいた会議資料に、追加/変更データを結合し、新たな文書として出力できます。また、カタログなど後から再印刷が予想される文書をボックスに保管しておけば、原稿を再読み込みすることなく出力することができます。

ボックスの文書を遠隔操作: ボックスに保存した文書は、リモートUIによりネットワーク上のパソコンから操作できます。文書結合、印刷など、さまざまな操作が可能。またJBIGビューワーを使用すれば、文書のプレビュー(内容確認)やパソコンへのデータ保存も行なえます。

高度な生産性に裏付けられた、無限の創造性。
imageRUNNERが実現するのは、新世紀のオフィスワークです。

多彩なアウトプットを実現

iR2200には、インナーフィニッシャーや、中綴じ紙折り製本が可能なサドルフィニッシャーなど、多彩なアウトプットを実現するオプションを用意しています。

フィニッシャー・J1: シングルステイプルやシフトソートなどの機能を備え、最大300枚の積載が可能な「フィニッシャー・J1」。その機構を本体に内蔵することで、大幅な省スペースを実現しました。もちろん、装着時の本体幅565mmはそのまま*。センター排紙方式で実現したコンパクトボディの利点を最大限に活かすことができます。

A3/B4サイズを除く



サドルフィニッシャー・G1: 最大1500枚*の積載量と、さらに高度なフィニッシング機能を備える「サドルフィニッシャー・G1」。自動製本コピー機能との

併用により、コピーからステイプル止め、2つ折りまで自動で処理することができます。ステイプルは、コーナーあるいは2ヶ所とじの選択が可能。用途に応じて使い分けが行なえます。また、シフトソートを利用すれば、最大999部のソートにも対応できます。



インナー2ウェイトレイを含めた積載量

パンチャーユニット・J1: 書類のファイリングに便利な「パンチャーユニット・J1」。「サドルフィニッシャー・G1」に、2穴パンチ機能を追加します。



2穴パンチ

簡単・手軽に製本を実現

自動製本コピー機能を利用すれば、面倒な面付け作業を必要とせず、簡単に製本を前提としたコピーが行なえます。たとえば、A4サイズの製本を行なう場合、A4原稿をA3用紙に片面2ページずつ両面コピーします。後は、ステイプラーで固定し、2つ折りすれば製本は完了。また、色紙や厚紙などをマルチ手差しにセットすれば、表紙として利用できます。製本コピーにより、見栄えの良い書類を作成できるのはもちろん、ランニングコストの削減にも効果的です。



写真はDADF-H1、インナー2ウェイトレイ・A1、2段カセットベディスタル・W1を装備したものです。



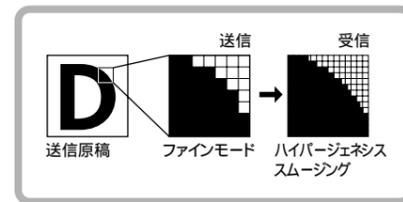
imageRUNNERの表現力に、FAXの能力をプラス。
速く、美しく、そして正確なコミュニケーションを実現します。

さらなる高画質を実現するハイパージェネシス

細かな文字や線をより鮮明に描き出す「エッジ強調処理」や、写真やイラストを美しく再現する「256階調ハーフトーン処理」により、さらなる高画質を実現するハイパージェネシス。受信側の機種を問わず、鮮明なFAX送信が可能。送信原稿に合わせ、3つのモード(文字/写真・文字/写真)を用意しています。

受信画像もより美しく

送信側の機種にかかわらず、受信画像のギザギザを補正処理し、600dpi x 600dpiの高画質で出力する「ハイパージェネシス・スムージング機能」を搭載。美しく、しかも読みやすいFAX受信を実現します。



スーパーG3対応の高速送信

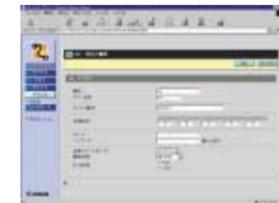
SUPER G3 より高速な伝送を実現するFAX規格「スーパーG3 FAX」に対応。このモードに対応する機器同士では、2秒台(キヤノン標準チャート/3.85line/mm)という高速伝送を実現。作業の効率化と通信コストの削減に効果を発揮します。

本体操作部も新設計

一部のハードウェアキーを削減することで、操作部のコンパクト化を実現。出力紙の取り出しもスムーズに行なえます。さらに、手軽なFAX送信が可能なワンタッチボタンと短縮ダイヤルの機能を兼ね備える、新設計のソフトウェアキーを採用。必要な情報に素早くアクセスできるメニュー設計により、最大登録数200件のデータを効率的に活用することができます。



また、宛先の登録・編集は、本体パネルはもちろん、リモートUIによりネットワーク上のパソコンからも設定可能です。



豊富な機能をより使いやすく

タッチパネル上のソフトウェアキーを使いやすく配置することで快適な操作を実現しています。また、タイマー送信や変倍送信などの拡張機能も簡単に設定できます。

ネットワーク上のパソコンから直接FAXを送信

パソコンの文書データを、そのままFAXとして送信可能な「ネットワークFAX送信機能」。これまではプリンタ拡張が必須でしたが、iR2200では、FAX拡張+ネットワーク拡張だけで使用可能です。また、Outlook2000*やMAPIのデータ参照が可能なアドレス帳や、送信時刻が指定可能なタイマー送信など、便利な機能を用意。「FAXを送るために紙に出力する」といった手間を省き、省資源・省コスト化にも効果的です。



Outlook2000のみデータインポートにも対応

オリジナルカバーシートを簡単・手軽に作成

ネットワークFAX送信時に使用する、カバーシートの作成をサポートする「カバーシートエディタ」。図形のドロ잉やフォントの指定、画像の貼り付けなどの機能により、簡単・手軽に美しいカバーシートを作成できます。作成したカバーシートはFAXドライバに登録することで、会社ロゴなどを入れたオリジナルのカバーシートを利用できます。



Printing

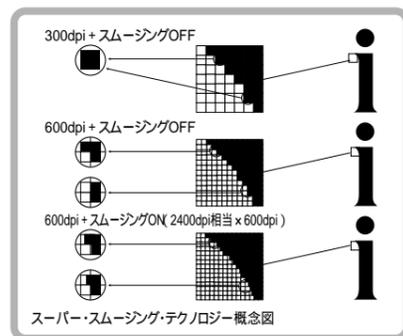
画質、速度、そして多彩な出力。
このマシンは、ページプリンタの概念を一新するほどのポテンシャルを秘めています。

iRの高画質を プリンタでも活用

ネットワークLIPSプリンタキットの装着により、iR2200は、22枚/分(A4ヨコ)の高速ネットワークプリンタへと進化します。豊富な対応アプリケーションと安定性で定評のある、キヤノンオリジナルのページ記述言語LIPS IVに対応。TrueTypeフォントを高速に処理し、グラデーションの微妙な階調を忠実に再現します。

2 400dpi相当 × 600dpiが 実現する高精細プリント

ドキュメントを美しく、そして鮮明に表現する2400dpi相当 × 600dpiの高精細プリント。600dpiの基本解像度に、キヤノン独自のスーパー・スムージング・テクノロジーを融合することで、さらに精細で美しいプリントを実現しました。



高機能と使いやすさを両立する キヤノン独自のプリンタドライバ

iR2200の高性能を手軽に活用できるプリンタドライバを装備。たとえば印刷設定では、ドキュメントの内容によって、文書/表、写真、DTP、CADなど印刷目的を選択するだけで、最適なプリントが行なえます。もちろん、フィニッシャーと連動した自動製本などの拡張プリントもドライバから簡単に指定できます。

さまざまに活用できる 多彩なプリント機能を装備

22枚/分(A4ヨコ)のエンジンスピードで出力可能な「両面プリント」や、プリンタドライバからパスワードが設定可能な「セキュアプリント」、本体内蔵のハードディスクにパソコンの印刷データを一時保存し、必要なときに素早く出力できる「ボックスプリント」など、豊富なプリント機能がさまざまなビジネスドキュメントの出力をサポート。時間とコストを圧縮し、いっそう効率的な作業環境を実現します。

ネットワークに対する 高い親和性

本体にはEthernet直結型のネットワーク

インターフェースを装備。TCP/IP、AppleTalk、IPX/SPX(NetWare)*のマルチプロトコルに対応します。また、プロトコルが混在する場合でも、自動識別により手軽な管理・運用を可能にします。



ネットワークプリンタの快適な管理と 運用を実現するNetSpot Suite

機器の管理から、印刷ジョブの確認・管理、出力枚数管理までを実現するネットワーク・プリンティングマネージメント・ソフトウェア「NetSpot Suite」を、パソコンに登録されているプリンタの管理・設定に機能を厳選し、個人のプリントを効率化する「NetSpot Job Monitor」から、使用状況の把握と効率化に役立つ多彩な分析機能を装備する「NetSpot Accountant」まで、多彩なラインアップで快適なネットワークプリンティングをサポートします。

PostScriptに 対応するPSモデルを用意

PostScript 3互換のページ記述言語を搭載するPSモデル。豊富なPostScript対応アプリケーションを十分に活用することができます。

2001年冬以降の予定

Scanning

ドキュメントをデータ化し、ビジネスで活用する。
新しいimageRUNNERは高速ネットワークスキャナとしても活躍します。

A3サイズの原稿を 高速にスキャン

オプションのネットワークスキャンキットにより、iR2200が高速ネットワークスキャナへと進化。A4ヨコ原稿で約35枚/分(200dpi/2値)という高速スキャンを実現しました。最大A3サイズまで、最大解像度600dpi、256階調の精度でデータ化することができます。スキャン方式はTWAIN方式に対応しています。

原稿向き自動補正機能が 生産性をさらに向上

スキャンした原稿の向きを自動的に判断し、読み込んだ画像がパソコン上で正立するように自動的に回転する「原稿向き自動補正機能」。原稿の向きを気にすることなく、スムーズにスキャン作業を行なえます。

機械で判別できなかった場合には、ページを回転しない場合があります。

ビジネスドキュメントでこそ 光るフィーダへの対応

iR2200はドキュメントフィーダによる、コピー感覚のスキャン操作を実現。大量文書のスキャンでも、ただ原稿をセットするだけの手軽さです。また、原稿台からのスキャンでは、ブック原稿の取り込みにも対応します。



文書管理と情報共有が ビジネスを加速

「CanoBureau Workgroup*」は、スキャンした文書(イメージデータ)を効率的に管理できるばかりでなく、WordやExcelなどのアプリケーションデータや、音声/動画ファイルまで一元的に管理・共有できるネットワーク対応文書管理システムです。

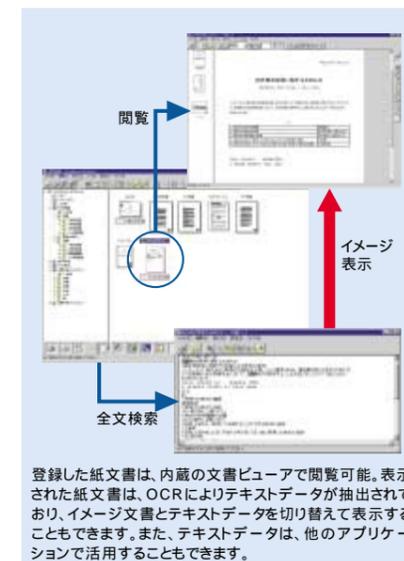
オプション

紙文書のデータ化を効率的に: 紙文書をスキャンし、そのままイメージデータとして管理できるのはもちろん、標準添付の日本語OCRソフト「RosettaStone」により、テキストデータの抽出も可能です。

卓越した操作性がさらなる使いやすさを実現: サムネイル(縮小)表示により、内容をひとめで確認可能なインターフェース。文書をダブルクリックすれば、内蔵ビューアまたは作成に使用したアプリケーションで開くことができます。また、フォルダへのファイル保存や文書結合といった操作には、手軽なドラッグ&ドロップを採用しています。

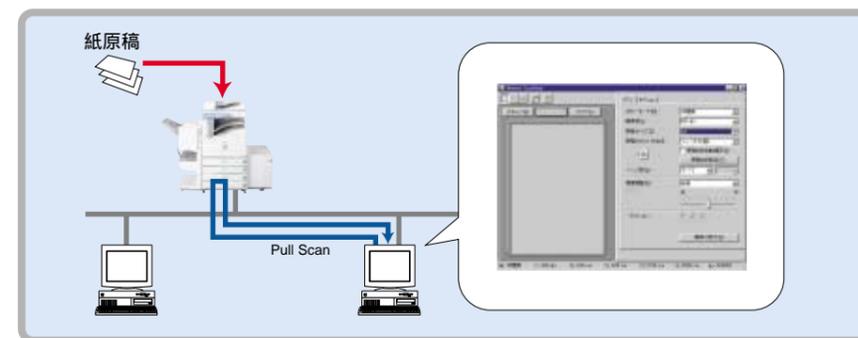
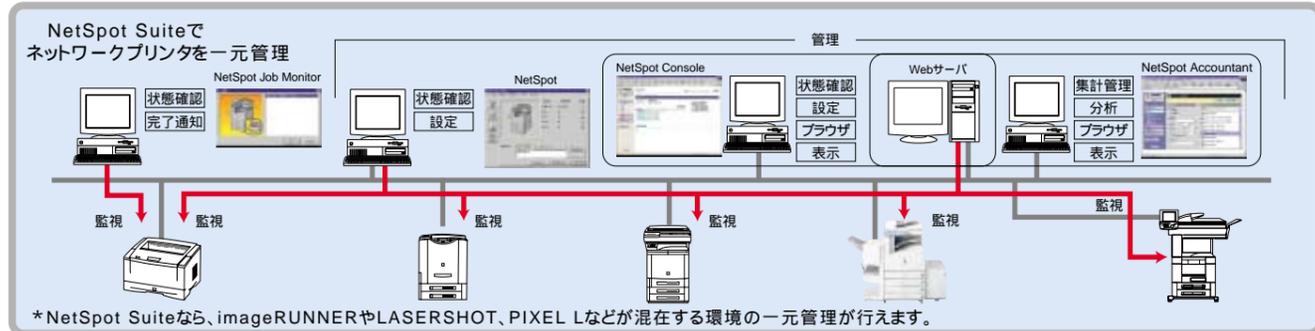
2つの検索機能で自在にサーチ: 文書に含まれる語句をキーワードとして検索を行なう「全文検索」では、アプリケーションデータはもちろん、OCRによるテキ

スト抽出によりイメージデータの検索も可能。また、「文書検索」では、ファイル名や日付などの情報を元に検索することができます。



登録した紙文書は、内蔵の文書ビューアで閲覧可能。表示された紙文書は、OCRによりテキストデータが抽出されており、イメージ文書とテキストデータを切り替えて表示することもできます。また、テキストデータは、他のアプリケーションで活用することもできます。

柔軟なシステム管理で快適な情報共有: Windowsのファイルシェアリング機能を活用することで、手軽な管理・運用を実現しています。ファイルを保管するキャビネットや、キャビネット内のフォルダ構成も自在に設定でき、ファイルの種類や業務の内容に合わせ適切な分類で管理することができます。



Operation

シンプルに、そして自在に活用できる。
imageRUNNERは、機能性と使いやすさの両立を目指しています。



大型タッチパネルディスプレイが快適な操作感を実現

操作部には見やすく、わかりやすい大型液晶タッチパネルを採用。わかりやすいメニュー構成、レイアウト、大型ボタンの採用など、iR2200の高度な機能を簡単に、そして直感的に操作できます。また、利用頻度の高いコピー/ファクス/ボックス/拡張の4機能には、それぞれファンクションキーを用意。必要な機能に素早くアクセスできます。

効率的なオペレーションで作業効率をアップ

各種オペレーションを集中して行なえる大型タッチパネルディスプレイ。コピー濃度や用紙の変更といった基本操作から、オプション機器の使用や文書結合といった応用操作まで、指先ひとつで機能を使い

こなせます。また、コピー/FAX/プリンタの出力において、優先順位の設定が可能。たとえばFAXを優先的に出力する設定の場合、コピーなどの出力を行っている最中にFAXを受信すると、実行中のジョブが終了した時点で出力を一時中断。FAX受信の出力を行ないます。もちろん、終了後は残りのジョブ出力を再開します。



3つのトレイを自在に活用

オプションの「インナー2ウェイトレイ・A1」では、3つのトレイを活用した仕分け出力が行なえます。各トレイをコピーやFAX受信、プリントなどの専用ピンと

して使えば、それぞれの機能から出力された紙の混在を防止、書類の紛失や取り違えといった事故も防止できます。



取り扱いが手軽なフロントオペレーションデザインを採用

用紙の補給から出力された用紙の取り出しまで、一連の操作が本体前面から行なえるフロントオペレーションデザインを採用。さらに、紙づまりの処理やトナー交換などのメンテナンス作業も前面から行なえます。設置場所を自在に設定できるばかりでなく、マシン側面の有効活用が可能となります。

Environment

人に、オフィスに、そして地球に。
すべての環境に対する優しさを装備しました。



上段トレイから原稿を読み込み、下段トレイに排紙する新設計の自動原稿送り装置「DADF・H1」。本体の左右に排紙トレイがはみ出すこともなく、コンパクトな設置スペースを実現します。

後にすぐに停止させるなど、細かな部分にも気を配り、トータルな静音化を実現しています。

省スペースだからこそその高機能を装備

幅565×奥行678mmの省スペース設計。しかもコンパクトなばかりでなく、内蔵型スタックレス両面機構をはじめ、センター排紙方式の採用、ウイングレスフィーダなど、数々のテクノロジーを惜しみなく投入し、機能性と省スペース化を同時に実現しています。

便利に使えるインナー2ウェイトレイ: 本体中央部に排紙するセンター排紙方式。その利便性をさらに高めるのが「インナー2ウェイトレイ・A1」です。下段のトレイと上段のトレイ、そして必要であれば、本体外側のトレイ*も利用可能。出力のソートや機能別の仕分けなど、さまざまに活用することができます。

オプション

コンパクトなウイングレスフィーダを採用:

待ち時間を減らして、作業能率をアップするオンデマンド定着

環境に優しい機器を目指し、省エネルギーに最適化。環境保全にも貢献するのがiR2200です。すばやい立ち上がりで省エネルギー性で定評のある、キヤノン独自の技術「オンデマンド定着方式」を採用。スリープモードからの復帰時間も6秒以下を実現。必要に応じて定着温度をコントロールするため、待機中の消費電力を大幅に削減することができます。さらに、連続コピーにおける紙間での定着温度コントロールを実現する「紙間温度制御」技術を新たに開発。省エネルギー性に磨きをかけました。

静音設計

スキャナの光源にキセノン管を採用することで、放熱ファンが不要となり、稼働音の低減を実現しています。また、ポリゴンミラーをジョブ停止

グリーン購入法への対応

より環境への負荷の少ない、継続的發展が可能な社会の構築を目的とするグリーン購入法。iR2200は、その判断基準と配慮事項の両方に適合しています。たとえばエネルギー消費効率では、99Wh/hの基準に対し、26Wh/hというでの対応を実現。また、リサイクルシステムの確立や、再生プラスチックの使用など、配慮事項への適合も多岐にわたります。

日本エコマークの複写機基準に適合

iR2200は、「財団法人日本環境協会エコマーク事務局認定・エコマーク商品」に適合しています。

国際エネルギースタープログラムに適合

国際エネルギースタープログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発・普及を目的としたプログラム。iR2200は、この国際エネルギースタープログラムの基準に適合しています。

iR2200の可能性をさらに拡大する豊富なオプション



DADF-H1
¥200,000



原稿台カバタイプ・E
¥8,000



インナー2ウェイトレイ・A1
¥40,000



フィニッシャー・J1
¥120,000



2段カセットベディスタル・W1
¥150,000



木製ベディスタル
¥45,000



サイド
フィニッシャー・G1
¥290,000



サイドペーパーデッキ・L1
¥230,000



カードリーダー・C1
¥30,000

